

1 サンゴのテリトリーウォーズ

サンゴ 環境変化 生態的特徴

日本で400種を超えると確認されているサンゴ、これらは種によって成長に特徴があります。成長の早いものや遅いものがあり、また他の種のサンゴとの争いもおこします。サンゴの成長は自然環境や、人為的なものなどさまざまな環境要因の影響をうけ、それも種によって違いがあります。テリトリーウォーズという生息域の取り合いをおこなうアクティビティを通して、この特徴や関係を学び、サンゴの保全のためにどうすることが必要なのかを考えるプログラムとなっています。



セットでおすすめ自然体験プログラム

- ▶ リーフトレイル
p. 7 …… B1コース
- ▶ スノーケリング
p. 7 …… B2コース
p. 15 …… E6コース
p. 18 …… F3コース

2 南の島の探検隊

サンゴ礁 地理学

サンゴ礁の島を地理学的に捉えて、その成り立ちや人の生活とのつながりを考えるプログラムとなっています。グループで、サンゴ礁の島の地図づくりをおこないます。



セットでおすすめ自然体験プログラム

- ▶ 沖縄の文化・集落散策
p. 8 …… B7コース
p. 16 …… E7コース
p. 20 …… G4コース

3 出会いはサンゴ礁ダイバーシティ

生物多様性 生態系 つながり

サンゴ礁は、海の熱帯雨林とも称される多様性（ダイバーシティ）に富んだ場所です。多様性とは何か、生物が多様であることはなぜ重要なのかを考えるとところからはじまり、サンゴ礁マッチングカードを使った相手探しアクティビティから、多様な生き物たちが何らかのつながりを持って生態系を作り出していることを理解します。つながりが豊かな多様性の源であることを学ぶとともに、この生態系を脅かす多くの問題が地球に起こっていることを知り、自分たちに何ができるかを考えるプログラムとなっています。



セットでおすすめ自然体験プログラム

- ▶ リーフトレイル
p. 7 …… B1コース
- ▶ スノーケリング
p. 7 …… B2コース
p. 15 …… E6コース
p. 18 …… F3コース

4 森で海を考える

人間社会の影響 森と海の関係

サンゴ礁地域で、森はどういう機能を果たしているのでしょうか。森と海はどういう関係を持っているのでしょうか。こういったことを、実験を通して理解していくとともに、森と海の間に人の生活があることに目をむけ、海への影響を軽減するにはどうしたらよいかを考えます。海が見渡せる山へのトレッキングの事前・事後学習として活用するのに適したプログラムです。また実験とは、何らかの予想や仮説を検証するためにおこなう手法であることを学ぶ機会ともなっています。



セットでおすすめ自然体験プログラム

- ▶ 亜熱帯の森のトレッキング
p. 6 …… A7コース
p. 8 …… B8コース
p. 19 …… G2コース
p. 20 …… G3コース
- ▶ マングローブの自然観察
p. 5 …… A6コース
p. 9 …… C2コース
p. 13 …… D2コース
p. 18 …… F4コース

5 ワンダーマングローブ

観察力 マングローブの特徴

マングローブが、海水という塩分を含んだ水でも育つ不思議さに着目します。マングローブが生育する海水と淡水が混じるような場所では、潮汐時にどんなことがおこっているのでしょうか。その現象を考えたり、そんな中でマングローブはどういう生き方をしているのか、実験を通してその機能を理解します。種の識別トレーニングゲームもおこなって、観察眼を養います。



セットでおすすめ自然体験プログラム

- ▶ カヌー体験とマングローブ観察
p. 5 …… A1/A6コース
p. 9, 10 …… C1~C5コース
p. 13 …… D1/D2コース
p. 15, 16 …… E1/E3/E4/F5コース
p. 17 …… F1コース

6 シーグラス（ジャングサ）リサーチ

研究的視点 海草 分類

海草は、海の中で生息する種子植物です。サンゴ礁の構成要素のひとつであり、海草藻場と呼ばれる海草の広がった場所は、さまざまな生き物たちを育む重要な場所となっています。海草にもいくつかの種類がありますが、細かく観察しないとその識別は難しく、数種類の海草サンプルを見分けるアクティビティを通して、分類できる観察力を養うプログラムをおこないます。



セットでおすすめ自然体験プログラム

- ▶ リーフトレイル
p. 7 …… B1コース
- ▶ スノーケリング
p. 7 …… B2コース
p. 15 …… E6コース
p. 18 …… F3コース